

本書は、本製品に関する重要な注意事項が記載されています。作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。また、他人に譲渡される際は本書を必ず製品とともにお渡しください。

HID HEAD LAMP BULB KIT

HID ヘッドランプバルブキット No. MDPO120

取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1

TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ HIDヘッドランプバルブキット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種

デミオ（DE系）純正ハロゲンランプ車

本製品は高電圧を発生する部品が含まれております。製品のお取付けは必ず販売店、または自動車修理工場で行ってください。

⚠ 注意：装置を取付ける前に必ず下記の重要事項を確認してください。

⚠ ご注意（販売店の方へ）

本製品は高電圧を発生する機器との正しい取付けが必要です。誤った取付けは、感電などの思わぬ怪我につながる恐れがありますので、製品の取付けおよび交換作業は、必ず自動車の電子システム整備を行える整備工場や自動車電装部品専門店で行ってください。なお、誤ったお取付けをされた場合は、製品保証の対象外とさせていただきます。

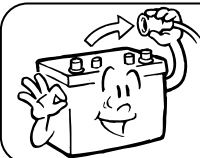
⚠ ご注意（取付店および作業の方へ）

- *HIDバーナーやバラスト／イグナイタユニットを落とすなどして破損が認められる場合は、直ちに作業を中止し、装置を使用しないでください。
- *HIDバーナーやバラスト／イグナイタユニット、ハーネスに破損があると、感電により火傷または重大な事故を引き起こす場合があります。
- *HIDバーナーやバラスト／イグナイタユニットは絶対に分解しないでください。感電により火傷または重大な事故を引き起こす場合があります。
- *濡れた手やオイルが付着した手で、機器の取付けや検査をしないでください。感電により火傷または重大な事故を引き起こす場合があります。
- *点灯時は裸眼でランプを直視しないでください。目の痛みや視覚障害の原因となる場合があります。
- *HIDバーナーは落下させたり、表面が傷つくような無理な力はかけないでください。システムに重大な損害をもたらす危険があります。また、機器の寿命を縮め性能が悪化する場合があります。
- *各コネクタは確実に接続してください。コネクタが完全に接続されていないと、接触不良により火花が発生し、発火・発煙の原因となります。
- *コネクタまたはハーネスを引っ張り、機器を移動させないでください。機器トラブルの可能性となる場合があります。
- *ランプ点灯時および消灯直後のHIDバーナーは大変高温となっておりますので、絶対に触れないでください。また、火災防止のため、取付け作業時を除き、ライトユニットの外側でHIDバーナーを点灯しないでください。
- *ハーネスや高電圧コネクタ部分において作業発生したトラブル、または本システム以外の機器を取付けた結果発生したトラブルに関しましては、いかなる場合においても、弊社では責任を負いかねますので予めご了承ください。
- *確実な作業をするため、取付場所は広くて平坦な場所で行ってください。
- *油脂類、アルコール類はHIDバーナーの熱で引火しないように、離れた場所においてください。

上記取扱い注意事項と下記取付注意事項、また取付要領を十分理解した上で正しく取付けを行ってください。



バッテリーのマイナス端子を取外す前に、ラジオなど電装品のメモリーを控えておいてください。



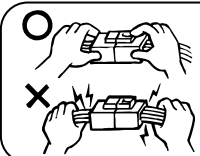
ショートを防止するため、作業前にバッテリーのマイナス端子を外してください。



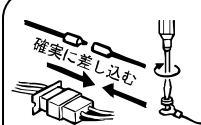
取付作業中にハーネスを引っ掛けたり、はさみ込まないように注意してください。



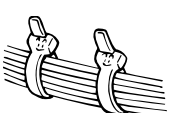
ハーネスを強く引っ張らないでください。ハーネス内部のワイヤーが切断し接触不良となります。



カブラーの脱着は、リード線を引張らず、カブラー本体を持ち、ロックを解除して行ってください。



カブラー・ギボシ端子を接続する際は、ロックするまで根元まで確実にはめ込んでください。



ハーネスの配策は、運転の妨げにならないように、タイラップなどで確実に固定してください。



車両部品の取外し、復元作業は、マツダ(株)発行の整備書を参照し作業を行ってください。



すべての部品の取付けが終わった段階で、車両復元前に必ず作動チェックを行ってください。

ご注意（使用者の方へ）

1. HID点灯中はHIDバーナー、バラストおよびハーネスなどに触れないでください。

- HID点灯中は、20,000ボルトの高電圧が流れています。発熱、感電による火傷あるいは致命的な事故を起こす危険がありますので、点灯中のHIDバーナーやバラスト、ハーネスには絶対に触れないでください。
- HID点灯中、もしくは消灯直後はヘッドライト本体が非常に高温になっている場合があります。火傷の危険がありますので、直接ヘッドライト本体には触れないでください。

2. HIDシステムを頻繁に点けたり、消したりしないでください。

HIDシステムを頻繁に点灯／消灯を繰り返すと、HIDバーナーの寿命を縮める原因となります。また、システムが作動不良となりダメージを与える恐れがありますので、点灯／消灯を頻繁に繰り返さないでください。

※短い時間でスイッチをON／OFFするとHIDバーナーが点灯しないことがあります。これは、バラストの安全回路が働いたためで、故障ではありません。しばらく待ってから、システムを再作動させてください。

3. 以下の場合は使用を中止してください。

- ご使用中にバラストやハーネスにダメージや故障が見受けられる場合は、使用を直ちに中止し購入店もしくは取付店にご相談ください。そのまま使用を続けると、感電して火傷や重大な事故を引き起こす原因となります。
- ご使用中にHIDが自然消灯してしまった場合は、直ちに車両を安全な場所に移動し、ヘッドライトスイッチOFFにして数秒経過後再度スイッチをONにして、点灯するかを確認してください。もし、点灯しない場合は、使用を直ちに中止し購入店もしくは取付店にご相談ください。

高電圧部品の取扱いに関する重要注意事項

危険

- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、ハーネスのカプラーを外す場合は、電源をOFFにしバッテリーの＋端子を外してください。
- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、取付け、点検作業は適切な絶縁用保護具を使用して行ってください。
- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、電源スイッチがONのときにHIDバーナーおよびバラスト、ハーネスには触れないでください。
- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、HIDバーナーやバラストは絶対に分解しないでください。
- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、回路またはハーネスを絶対に変更しないでください。
- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、テスターなどを使用しての点検や分解は絶対に行わないでください。
- * 感電による火傷や重大な事故を防止するため、HIDバーナーやバラスト、ハーネスに衝撃が加わった場合は、一時的に正常でも内部が損傷している恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

警告

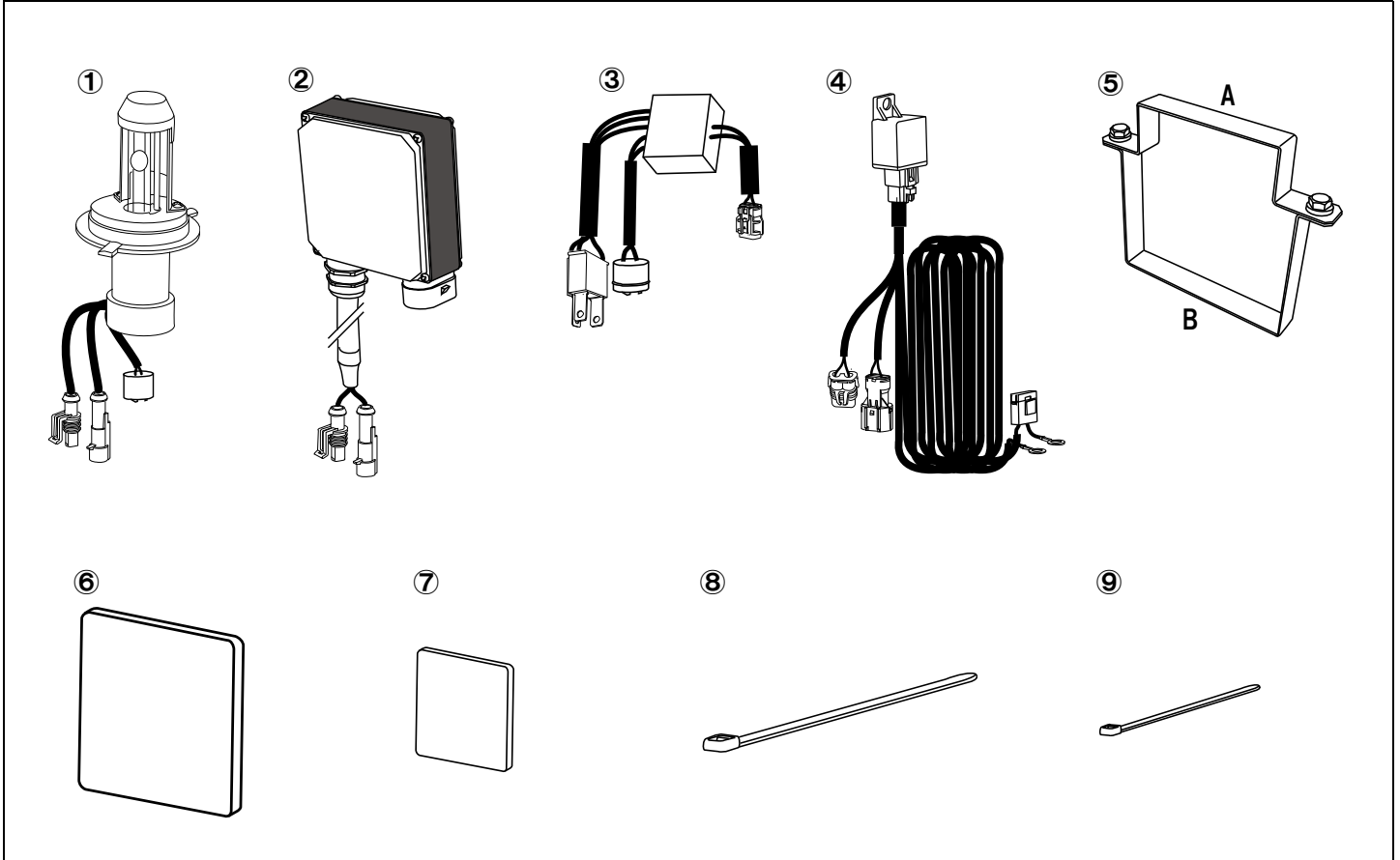
- * 本製品に使用するHIDバーナーは、専用バーナーのみをご使用ください。
- * 点灯時または消灯直後はヘッドライト、HIDバーナー、カプラー、ハーネスが高温になるため、手で触れると火傷する恐れがあります。点検、脱着作業をする場合は、スイッチをOFFにし、各システムが冷えるまで待ってから作業を行ってください。
- * 車両火災の原因となりますので、紙や布など可燃物は絶対にライト付近には置かないでください。
- * 強い光により視覚障害を引き起こす恐れがありますので、点灯中は発光部を直視しないでください。
- * HIDバーナー内部には高圧ガスが封入されています。破裂による怪我を防止するため、絶対に落としたり、無理な力を加えないでください。
- * 寿命や損傷により交換したHIDバーナーは、怪我防止のため分解せずに専門の産業廃棄物処理業者に廃棄を依頼してください。

注意

- * エンジンが停止した状態で連続的にHIDを点灯させ続けると、バッテリー上がりの原因となりますのでご注意ください。
- * エンジン始動時および始動直後は、一時的に電圧が急上昇する場合があります。HIDバーナーが破損する恐れがあります。エンジン始動時および始動直後にはスイッチをONにしないでください。
- * スイッチON時にヒューズが飛んだ場合は、原因を確認し修理を行ってからヒューズを交換してください。

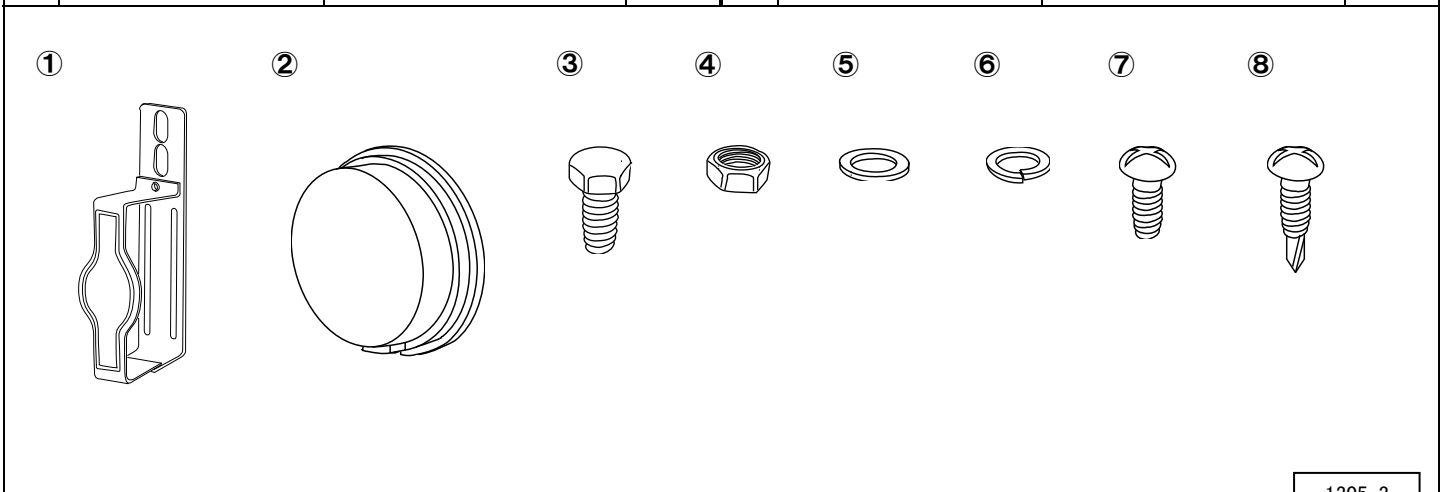
構成部品

No.	品名	仕様	数量	No.	品名	仕様	数量
①	HID H4 バーナー	6000K	2	⑥	両面テープ (大)	バラスト固定用	2
②	バラストユニット	イグナイタ内臓 35W 10A	2	⑦	両面テープ (小)	コントローラ固定用	2
③	コントローラ		2	⑧	タイラップ (大)	L=200mm	10
④	リレーハーネス		2	⑨	タイラップ (小)	L=150mm	10
⑤	バラスト取付ステー	スチール製黒カチオン塗装	2				

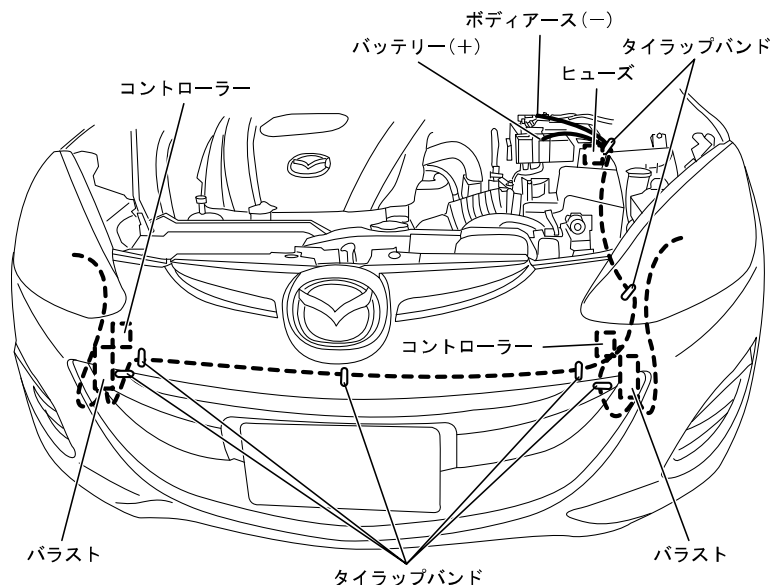


⚠ 本キット取付けに際し、以下の付属部品は使用しません。

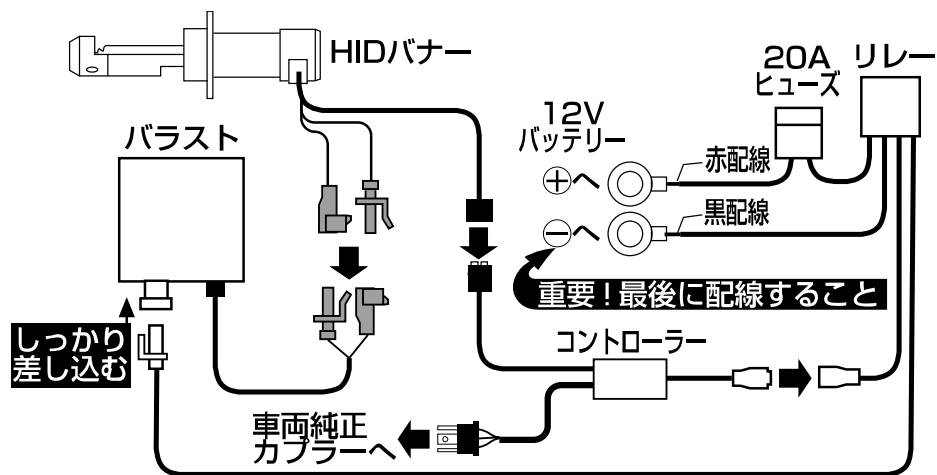
No.	品名	仕様	数量	No.	品名	仕様	数量
①	取付ステー		2	⑤	ワッシャー	13×6.3×1.1	2
②	防水ゴムキャップ		2	⑥	スプリングワッシャー	10×6.3×2.0	2
③	ボルト	M6×15	2	⑦	ビス	M4×8	2
④	ナット	M6	6	⑧	タッピングビス	M4×20	10



取付要領 (取付概要)



ハーネス接続図



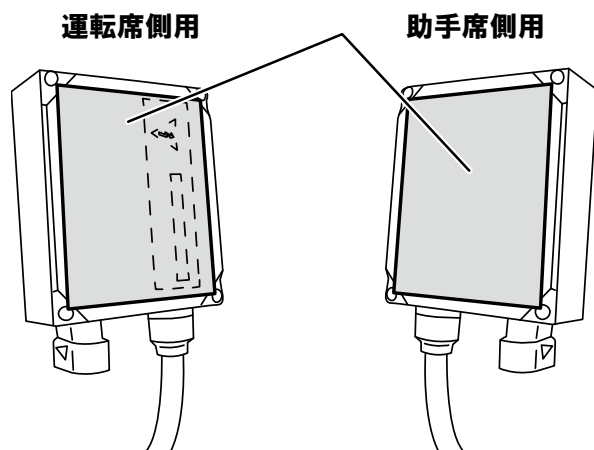
取付要領

1. 整備書を参照に、フロントバンパーおよび左右のヘッドライトを車両から取外します。

2. 下図を参照に、②バラストユニットに⑥両面テープ(大)を貼付します。

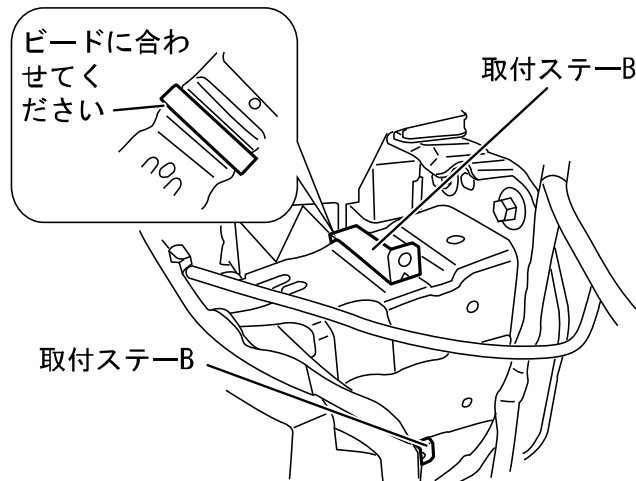
※両面テープ貼付面は十分に脱脂処理し、運転席側用はバラストユニットの表面(注意書き記載面)に、助手席側用はバラストユニット裏面(注意書きの無い面)に貼付けます。

⑥両面テープ(大)



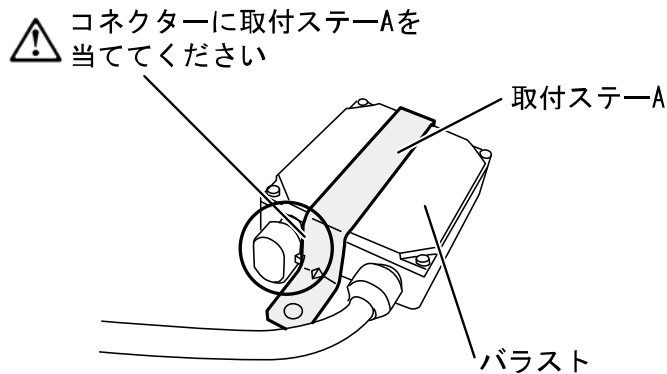
取付要領

3. ⑤バラスト取付ステーのB側をフロントバンパーリーンフォースメントのビードに合わせてあてがいます。(以下、取付手順は助手席側を示します。右側これと対照に取付けします。)

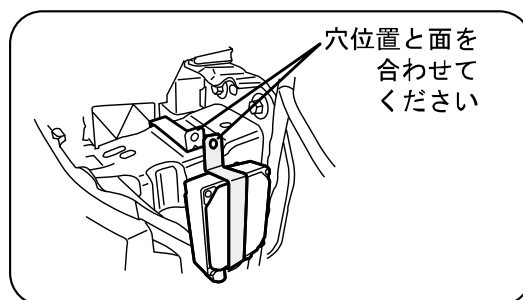


4. ⑤バラスト取付ステーのA側を⑥バラストユニットにあてがいます。

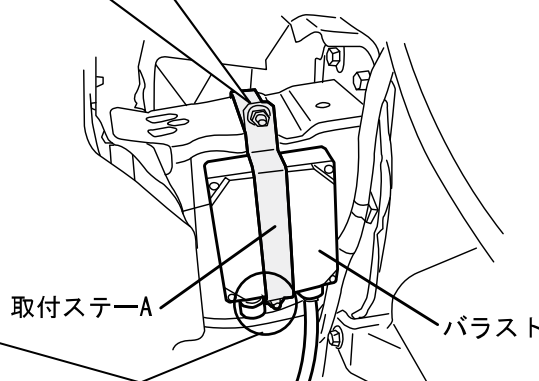
⚠️ 注意 バラスト取付ステーAはバラストのコネクター部にしっかりと当たるようにあてがいます。この位置を誤ると、HIDバーナー接続ハーネスがHIDバーナーまで届かず、カプラーを接続することができなくなります。



5. フロントバンパーリーンフォースメントの両面テープ貼付面を脱脂処理し、②バラストユニットに貼付した両面テープの剥離紙を剥がし、3であてがった⑤バラスト取付ステーのB側に合わせて、⑤バラスト取付ステーA側と②バラストユニットをフロントバンパーリーンフォースメントに取付けし、バラスト取付ステー付属のボルト・ナットで固定します。

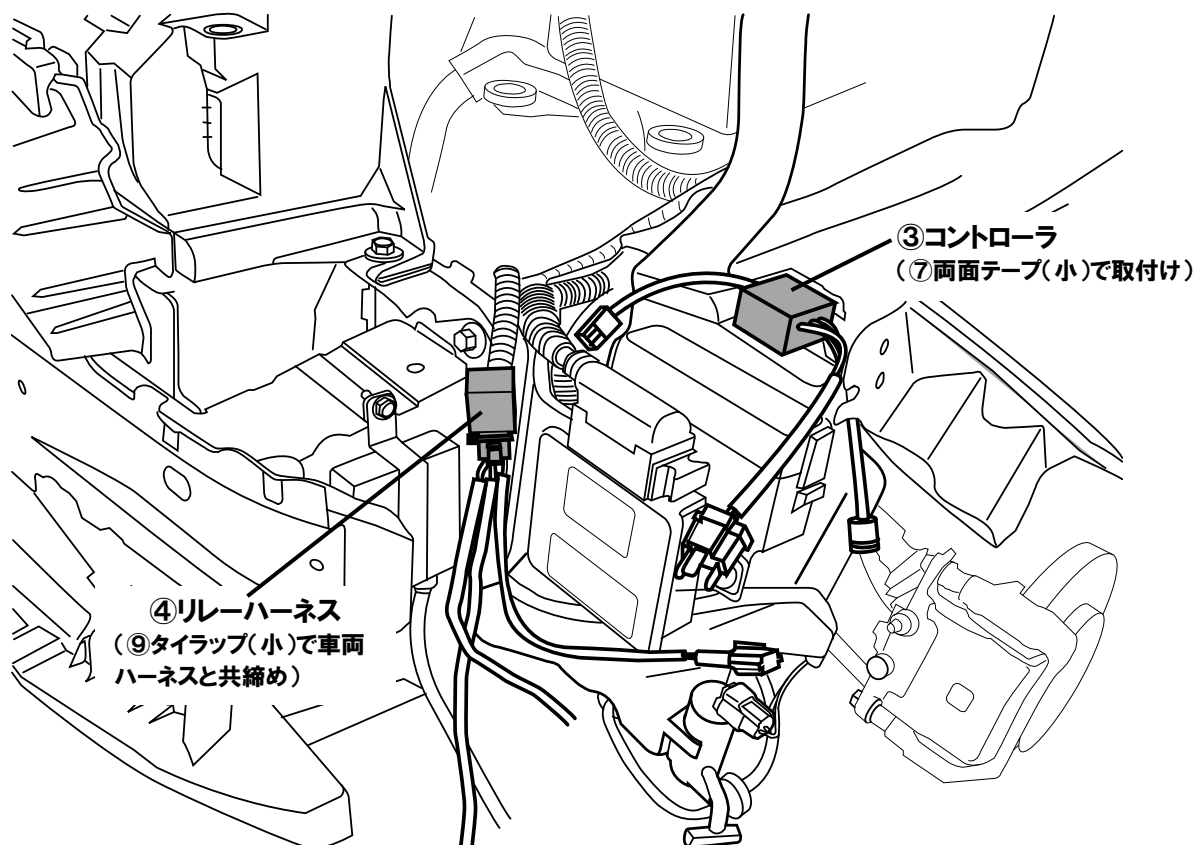


⚠️ バラスト取付ステーAが、バラストユニットのコネクター部分にしっかりと当たっていることを確認しながら取付け作業を行ってください。

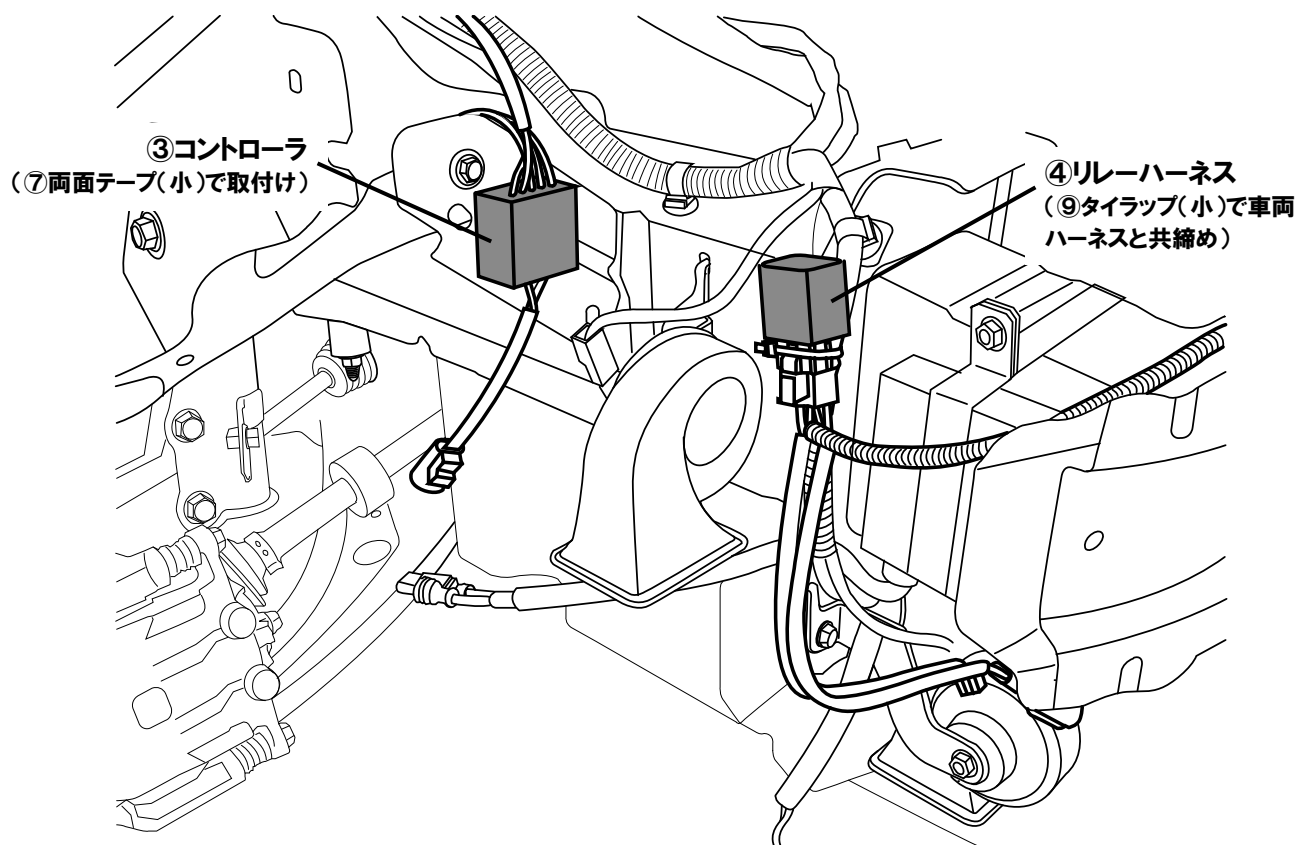


取付要領

6.【助手席側】下図を参照に、③コントローラを⑦両面テープ(小)を使用してウインドウォッシャータンク上に、④リレーハーネスを⑨タイラップ(小)を使用して車両既存のハーネスに共締めして取付けします。



7.【運転席側】下図を参照に、③コントローラを⑦両面テープ(小)を使用してシュラウドサイドステー部に、④リレーハーネスを⑨タイラップ(小)を使用して車両既存のハーネスに共締めして取付けします。



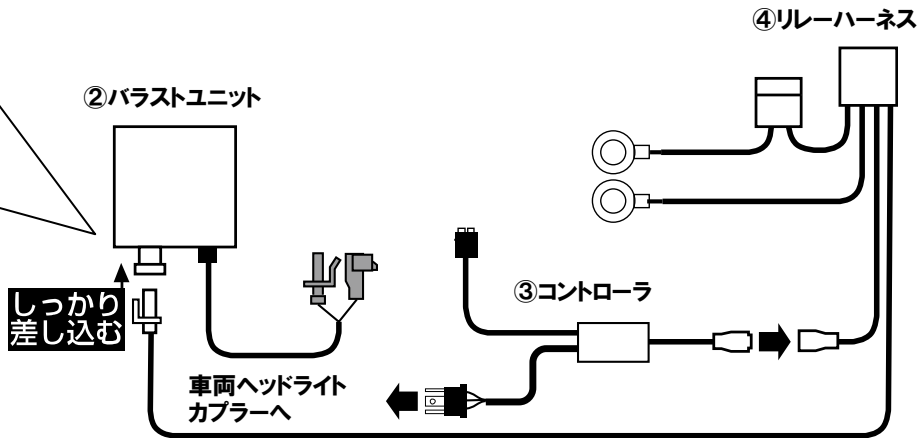
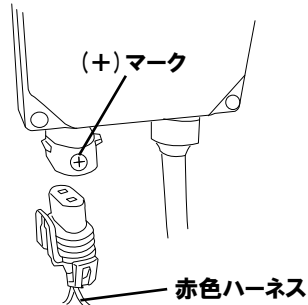
取付要領

8.【両側】④リレーハーネスから出ているカプラーを②バラストユニット、③コントローラに、また③コントローラから出ている3極カプラーを車両のヘッドライトカプラーに接続します。

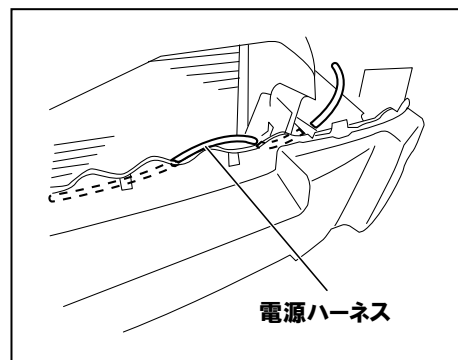
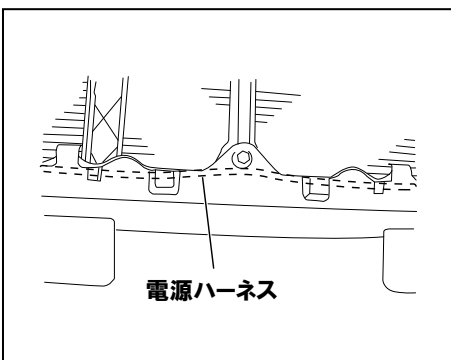
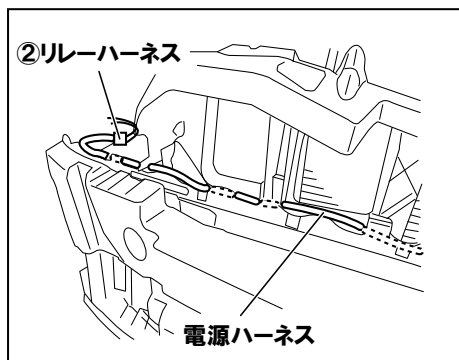


注意

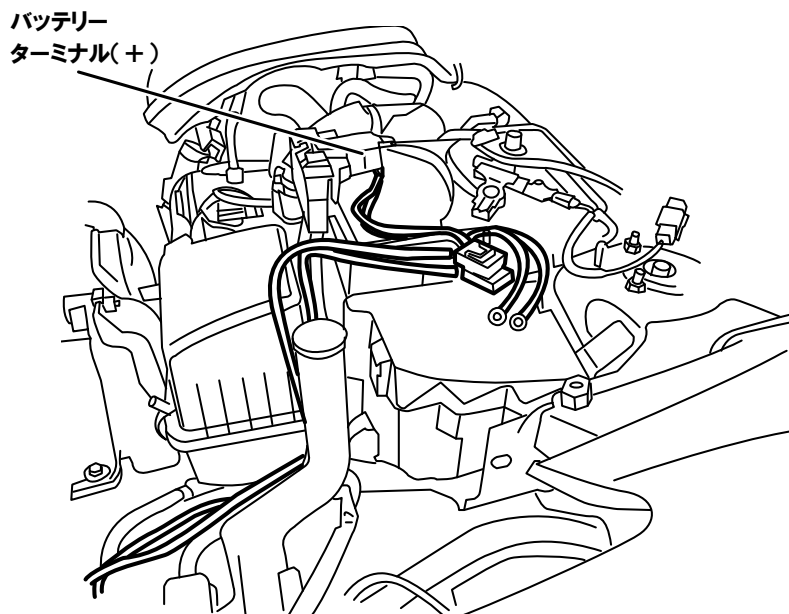
④リレーハーネスの赤色ハーネス側を②バラストユニットの(+)マークに合わせて接続します。



9.【運転席側】下図を参照に④リレーハーネスから出ている+・-の電源ハーネスを、バンパーレーンフォースメント付近を通しながら、助手席側付近まで配策します。その際、電源ハーネスは要所を⑨タイラップ(小)を使用して車両に固定します。

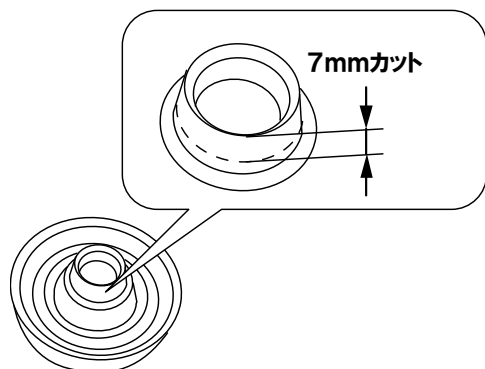


10. 下図を参照に、運転席側電源ハーネスと助手席側電源ハーネスをバッテリー付近まで配策し、赤配線をバッテリーの+端子に共締めします。(※この時点では-端子はまだ接続しません。)

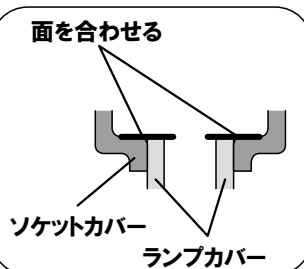
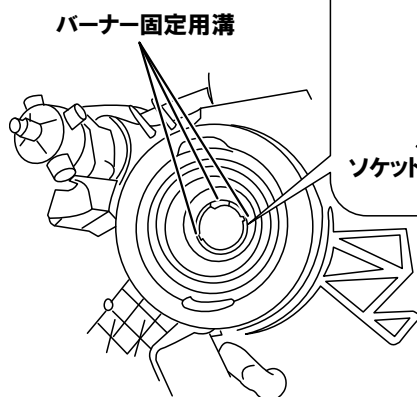
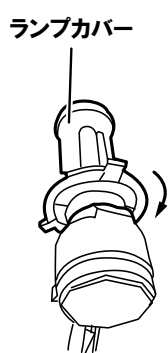


取付要領

11. ヘッドライトからハロゲンバルブおよびソケットカバーを外し、下図を参照にソケットカバーの一部をカットします。

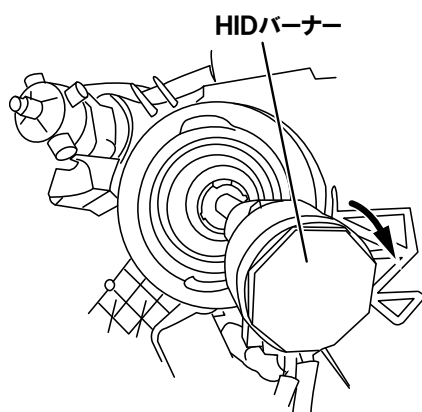


12. ①HIDバーナーからランプカバーを取外し、ヘッドライトにランプカバーを取付け後、11. で加工したソケットカバーをヘッドライトに取付けます。



⚠ HIDバーナー固定用の溝がソケットカバー内に隠れないように、ソケットカバーの端面をランプカバーの外側に取付けてください。この作業が不完全だと、次の工程でHIDバーナーがランプカバーに取付け出来ない要因となります。

13. ①HIDバーナーをヘッドライトに取付けます。

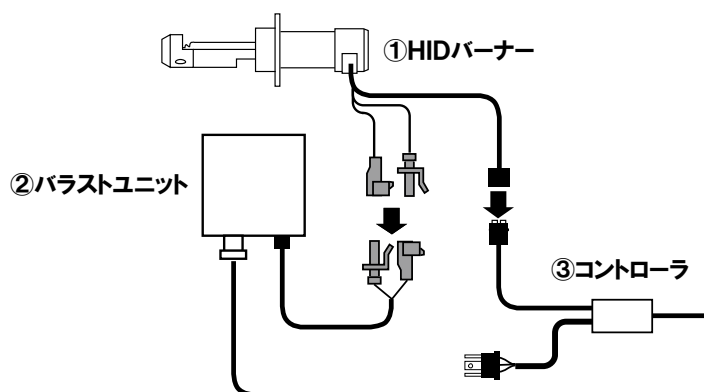


⚠ ・HIDバーナーのガラス部分には、絶対に触れないでください。

・HIDバーナーをヘッドライトに取付ける際は、他の部品と接触させないように慎重に作業を行ってください。

・ソケットカバーの位置が適正でないと、HIDバーナーが固定できません。無理やり回転させるとバーナー破損の原因となりますので、ソケットカバーの位置を確認しながら、慎重に作業を行ってください。

14. ヘッドライトに取付けた①HIDバーナーのカプラーと②バラストユニットのカプラー(2個)、および③コントローラのカプラー(1個)を接続したのち、各ハーネスの噛込みや引っ張りに注意しながら、ヘッドライトを車両に復元します。

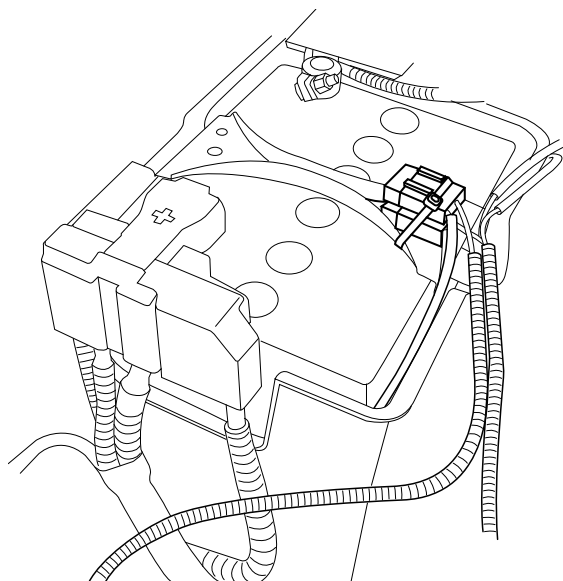


⚠ HIDバーナーとバラストユニットを接続している高電圧ハーネスをタイラップで強く結束しないでください。高電圧ケーブルはキズが付きやすく、傷がつくとショートして即点灯不良となります。

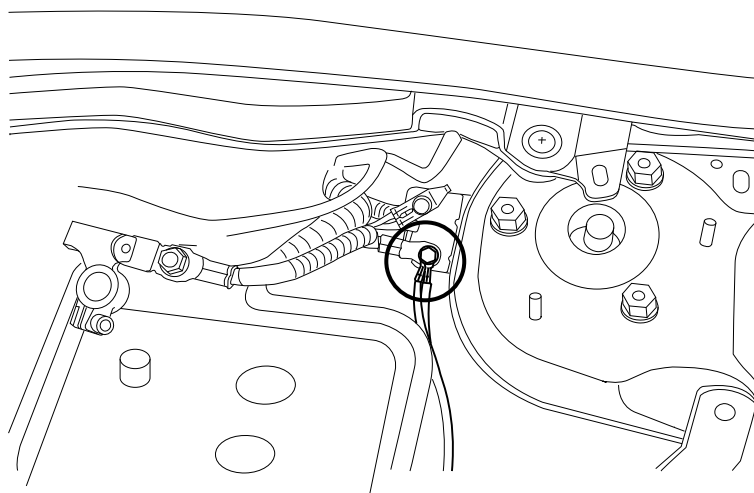


取付要領

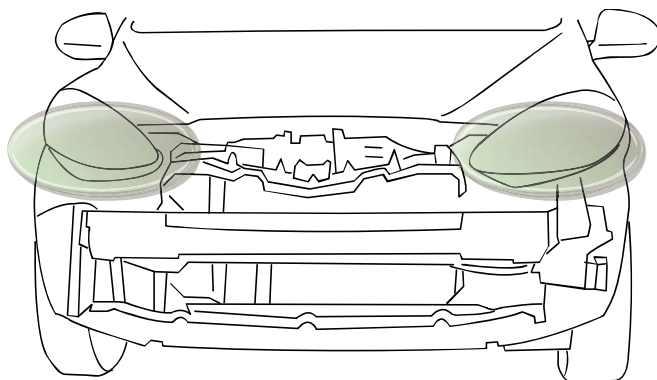
15. 下図を参照に、運転席側・助手席側のリレーハーネスのヒューズボックスを結合し、⑨タイラップ(小)を使用して、ヒューズボックスをバッテリーステーに固定します。



16. 下図を参照に、運転席側電源ハーネスと助手席側電源ハーネスの黒配線(-)を、ストラットタワー横ボディアース部(丸印部)に共締めします。



17. HIDランプが正常に作動するか、またHi/Low切替えが正常に機能するか点灯確認を行います。



18. 運転席側・助手席側の電源ハーネスを整理し、余長分は⑧タイラップ(大)などを使用して、車両ハーネスなどと共締めして固定します。

19. フロントバンパーなど、取付作業の際に車両から取外した部品を復元し、作業完了です。

保証に関して

- 当製品は保証書付きです。保証書の所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。また、保証期間中に修理をご依頼の際は、必ず保証書をご提示ください。
- 保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入いただいた販売店が修理の対応をさせていただきます。その他詳細に関しましては、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店にご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。
- その他アフターサービスについてご不明な点がございましたら、ご購入いただいた販売店にご相談ください。

[HIDヘッドランプバルブキット] 保証書

保証期間1年間

本書は製品の機能を保証するものであり、脱着工賃および製品本体以外の保証は一切致しかねます。

HIDシステムは安定した生産と品質管理のもとに製造、出荷されておりますが、万が一製品に故障が発生した場合は、本書記載の保証規定に基づき修理させていただきます。
本書は製品本体の不具合を補償するものであり、いかなる理由があっても車両本体、車両部品、取付工賃などは一切保証の対象外になります。

機種名	HIDヘッドランプバルブキット（部品番号：MDPO120）
取付車種	

お客様	お名前
	ご住所 〒 TEL ()
*お買上げ日	年 月 日
*販売店	(店名、住所、電話番号をご記入の上、ご捺印下さい。) Ⓜ
*取付店	(店名、住所、電話番号をご記入の上、ご捺印下さい。) Ⓜ

販売店様へ（※欄をご記入・ご捺印の上、お客様にお渡しください。）

取付店様へ（※欄をご記入・ご捺印の上、お客様にお渡しください。）

保証規定

- 取扱説明書の注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内（ご購入日より1年間）に故障した場合には、ご購入の販売店が修理させていただきます。
- 保証は、製品本体が機能的に故障した場合に該当します。ご使用中に発生した機能的に支障がないキズや表面の経年劣化、消耗部品は保証の対象外となります。
- 保証期間内に故障して修理を依頼される場合は、製品と本書をご提示の上ご購入の販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - ご使用上の過失、保管状態の不備、メンテナンス不良、製品本体の分解および不当な修理や改造による故障。
 - ご購入後の取付不良、落下、輸送上の不備、車両の事故などに起因する故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、塩害、その他天災地変、公害や電圧異常に起因する故障および損傷。
 - 車両側の不具合が原因で発生した故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。また、本書にお客様名、ご購入日、販売店名の記入と捺印がない場合、あるいは字句が書き換えられていた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

販売店様へ この保証書は必ずお客様にお渡しください。

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1

TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152